



# 助産師レター

滋賀県看護協会助産師職能委員会 VOL. 25 平成26年3月

桜のつぼみも膨らみはじめ、新年度の準備に毎日お忙しいことと思います。

平成25年度の助産師職能委員は、さまざまな活動をおこなってきました。その情報をお伝えします。

## 滋賀県母性衛生学会で発表しました！

妊産婦利用タクシー乗務員実務研修の実施評価  
(ゆりかごタクシーについて)

日時：平成25年1月18日(土)

会場：長浜赤十字病院

「ゆりかごタクシー」とは、妊産婦さんに着目した新たなサービスです。滋賀県は、検討委員会に行政と医療関係者、タクシー協会の協働で行うという日本初の取り組みでした。その事業に滋賀県看護協会助産師職能委員会は、タクシー乗務員・オペレーターへの実務研修担当として関わりました。

研修では、妊産婦の体と心の変化と妊産婦に接する不安軽減のための乗車研修、検定試験を行い、タクシー関係者の研修満足を得ました。

その報告を滋賀県母性衛生学会で行いました。この事業は継続していきます。

(委員 西村さつき 谷川摩里子)

## 助産師出向モデル事業

日時：平成26年1月22・23日

会場：青山ダイヤモンドホール(東京)

日本看護協会助産師職能委員会では、「すべての妊産婦と新生児に助産師のケアを提供する」ことを目的に安全で安心な妊娠・出産・育児環境の整備をするために助産師の量と質を求め、平成23年度から3年計画で事業を進められ、その過程では、ALL/JAPAN、院内助産システム、助産師出向システムに向けての問題の可視化が行われてきました。そして、そのための調査結果から見えてきた助産師の偏在の是正と助産師の能力開発の必要性を解決させるために、国の事業として厚生労働省の力も必要と考えています。

そこで、出向モデル事業として15都道府県にイメージしてもらい、ガイドラインを作成しシステムの提案をしていく事となり、そのモデル事業の手上げに滋賀県は行いました。その取り組み過程と進捗状況を三上房枝滋賀県看護協会専務理事に報告をしていただきました。

ここでは、滋賀県独自の「間歇型出向システム(半年・1年スパンで週2~3日出向)」実践報告を行い、反響を得ました。平成26年度は、産婦人科医会、助産師会、行政と協議を進め、出向希望施設をマッチングし、事業報告をしていきます。

平成26年度、出向元医療機関の募集を行っています。出向をお考えのご施設ありましたら、ご連絡ください。

(委員長 梅本範子)



## 産科マネジメントの基本研修報告

日時：平成25年2月13・14日

会場：神戸研修センター

大雪の天候のなか、北海道から沖縄までの主に産科管理者114名の参加がありました。はじめに福井トシ子常任理事より、周産期医療をとりまく現状と社会の動向についての説明があり、産科医・小児科医不足や分娩施設の減少、助産師の偏在や産科の混合病棟化など助産師を取り巻く課題が示されました。そのなかで、助産師ラダー、キャリアパスが開発された経緯について説明があり、来年8月にラダーの申請を開始するにあたり現在準備がすすめられているということでした。また、助産師の偏在是正のための「助産師出向支援モデル事業」についての状況や滋賀県での取り組みについても紹介されました。

2日間の研修のなかで、管理者としての役割や目標管理、面接の方法、産科領域におけるデータマネジメントについての講義とグループワークがありました。現在助産師の人員配置に関する基準はありません。また入院患者数に新生児を含んだ人員配置をしている施設は少なく、今回の参加施設においても1割以下でした。

産科管理者は「すべての妊産褥婦に助産師のケアを提供するために」、組織のなかで助産師の必要人数を確保するための戦略を明確にして実践する必要があります。そして組織へ提言のための根拠とするためにデータ管理の重要性を学びました。

(委員 野浪裕子)

## 「助産師キャリアアップ応援事業」 ～閉校式～

平成26年2月22日に滋賀医科大学医学部附属病院にて助産師キャリアアップ応援事業の閉校式が行われました。新人助産師20名、中堅助産師5名、エキスパート1名が研修を修了し、修了書を授与されました。

また、山本詩子先生に「今求められている助産師のスキルとは」をテーマに基調講演をいただきました。エビデンスも示していただきながら具体的な助産技術について学ぶことができました。安全・安心・快適・満足、そして感動的なお産をめざして、滋賀県の助産師にエールを送っていただきました。



【発表会の様子】

午後からは受講生のみなさんたちの自己課題の達成度の評価発表会がありました。

新人、エキスパート・中堅のみなさん達のそれぞれに成長された様子が伝わってきました。

(委員 吉岡千晴)



## 次年度研修会のお知らせ

### 1. 助産師クリニカルラダー

#### ①「助産師のクリニカルラダーの評価と運用の実際」

平成26年7月26日(土) 京都府看護協会

対象者：管理者、評価者、教育担当者など

#### ②「助産師のキャリアパス—クリニカルラダーの基礎的理解」

平成26年10月(詳細未定) 大阪府看護協会

対象者：助産師など

#### ③インターネット配信研修

#### 「助産師のクリニカルラダーの評価と運用の実際」

平成26年12月20日(土)

滋賀県看護協会研修センター

対象者：管理者、評価者、教育担当者など

### 2. CTG研修会

(クリニカルラダーレベルⅢ申請 必須研修)

平成26年6月(詳細未定)

滋賀県看護協会研修センター

対象者：助産師、看護師

### 3. 助産師職能集会および研修会

対象者：助産師、看護師、学生

日時および内容は次回の助産師レターにてお知らせします。

### 4. 新生児蘇生Aコース講習会

対象者：助産師、看護師

日時および内容は次回の助産師レターにてお知らせします。(委員 中村美由紀)

### 【編集後記】

次年度も盛りだくさんの情報をお知らせ致します。助産師ラダー普及や助産師の能力開発のために事業の推進と定着をめざします。ですので応援よろしくお願ひします。(編集委員 山田ゆかり)

